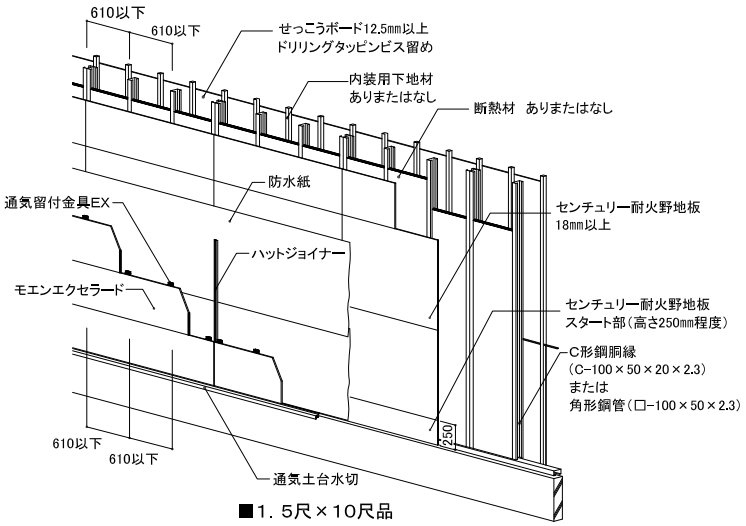
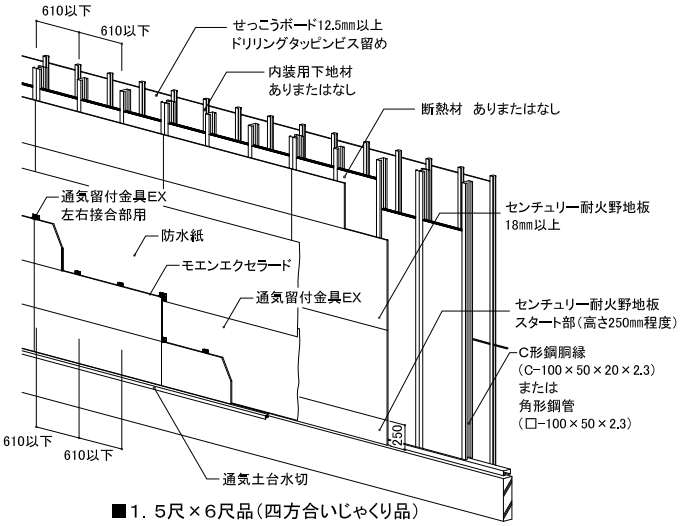
基本構成図

断熱材なし：FP060NE-0192-2(1)　断熱材あり：FP060NE-0192-2(2)

■下地組図（屋外側）

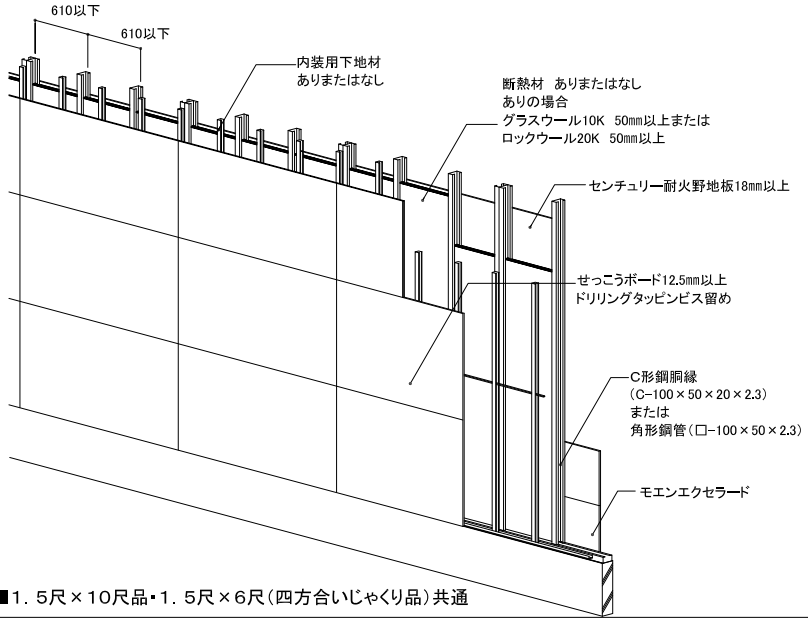


■1．5尺×10尺品



■1．5尺×6尺品（四方合いじゃくり品）

■下地組図（屋内側）



■1．5尺×10尺品・1．5尺×6尺（四方合いじゃくり品）共通

下地施工基準

■躯体・サッシ
- ●躯体（鉄骨造）に縦胴縁を＠610㎜以下とし、サッシは外壁面よりも外側に張り出す外付け型のものを使用してください。

■防水工事
- ●通気土台水切を水平に取り付け、防水紙を上にかぶせて施工してください。
- ●外壁防水措置は、原則として防水紙を使用してください。
- ●防水紙はモエン透湿防水シートⅠ・モエン透湿防水シートⅢ・モエン透湿防水シートⅣまたはモエン遮熱シートⅠ・モエン遮熱シートⅡを使用してください。
- ●開口部まわり、換気口まわり、配管まわり、必要箇所の水切取り合い部、バルコニー天端などの部位には、純正防水テープを必ず使用してください。

■胴縁下地組み
- ●胴縁はC形鋼（C-100×50×20×2.3以上）または角形鋼管（□-100×50×2.3以上）を使用してください。センチュリー耐火野地板およびモエンエクセラード（10尺品）の左右接合部等はC形鋼ダブル抱き合わせまたは角形鋼管（□-100×100×2.3以上）としてください。モエンエクセラード（6尺品）の左右接合部はC形鋼または角形鋼管（□-50×100×2.3以上）でも可能です。

■内装材工事
- ●せっこうボードの留め付け材（ビス）の仕様については、「屋内側被覆の施工」（P134）をご参照ください。

■屋外側被覆材
- ●風光・モエンエクセラードの横目地とずらすよう、センチュリー耐火野地板の張り始めは高さ250㎜程度としてください。

■外壁工事
- ●通気留付金具EX、通気留付金具EX左右接合部用は専用ビスで留め付けてください。
- ●現場切断小口で、切断小口が見える部分には必ずモエンシーラーを十分塗布し、乾燥後専用補修液または再度モエンシーラーを塗布してください。
- ●シーリング目地には、純正品のハットジョイナー、片ハットジョイナーを使用し、専用プライマーを十分塗布後、ニチハシーリングを充填して ください。

■補修工事
- ●補修液は、補修が必要なビス頭のみ最小限の範囲で塗布してください。
- ●色柄や欠損の補修にシーリングを使用しないでください。